

社会福祉施設のための転倒災害・腰痛予防を中心とした労働災害防止対策講習会を開催しました。

那覇労働基準監督署（署長 風間 勝）では、増加傾向にある社会福祉施設での労働災害を減少させるため、平成28年5月11日、社会福祉施設のための転倒災害・腰痛予防を中心とした労働災害防止対策講習会を開催しました。

講習会では、当署の安全衛生担当職員から労働災害発生状況や安全衛生管理活動（転倒災害防止対策、4S活動等）についての説明を行った後、沖縄労働局が委嘱する腰痛予防アドバイザーの山内氏からストレッチやエクササイズを交えながら腰痛防止対策の講義を実施しました。

那覇労働基準監督署では、今後も業種ごとに対象を絞った労働災害防止対策講習会やリスクアセスメント実務研修会等を開催し、労働災害防止対策を図ることとしています。

講習会の風景

